

令和2年10月20日

きよなん 議会だより

第136号

〒299-2192
千葉県安房郡鋸南町下佐久間 3458
TEL0470-55-4804

発行／鋸南町議会
編集／議会広報特別委員会



ブルーの世界に
水を得た蟹!?

B&G 海洋センター ジュニア水泳教室
ジュニア水泳教室は小中学生が対象。
3歳以上未就学の幼児を対象にしたキッズ。
ベビー教室や大人水中運動教室もあります。
奮ってご参加ください

町ホームページにも
本誌を掲載しています
カラーでより鮮明な
画像をご覧になれます



はやわかり

- 令和2年9月定例会・・・2
- 4議員が町政を問う・・・5
- 決算審査特別委員会・・・10

2年度補正予算 元年度決算を可決認定

令和2年9月定例会

色濃く残る影響!! 台風災害 新型コロナ

9月定例議会は、9月8日に開会、会期を11日間として全議案を可決認定し、9月18日閉会した。

定例会には、発議案1件、町提出議案13件の計14議案が提出された。町提出議案については、補正予算の専決処分1件、条例の制定および一部改正が2件、契約の締結、財産の取得、指定管理者の指定、監査委員の選任が各々1件のほか補正予算4件及び令和元年度決算認定2件が審議された。

また決算に付随して、地方公共団体の財政の

の健全化に関する法律に基づく3件の報告がなされた。

定例会初日は、一般質問が行われ、大塚昇、鈴木辰也、早川正也、笹生あすかの4議員が質問席に立った。

翌2日目の9日は、補正予算及び決算認定を除く議案を可決するとともに、決算認定の決算審査特別委員会への付託を決議。

最終日は、4会計補正予算と6会計の決算認定に関し、質疑・討論・採決を行い、全てを可決及び認定し閉会した。

一般会計補正 予算の概要

額を55億9574万円とした。

主な歳入補正としては、

地方交付税1億1185万

8千円、新型コロナウイルス

感染症対応地方創生臨時

交付金2億3599万円、

町債9635万円を増額。

財政調整基金繰入金2億

5717万8千円を減額。

主な歳出補正としては、

▽テレワーク環境整備事業

3013万6千円

▽都市交流施設周辺整備事

業物件補償費3773万

1千円

▽結婚新生活支援補助金

300万円

▽病院事業継続支援助成金

1300万円

▽広域廃棄物処理施設整備

事業出資金6500万円

▽地域商品券発行事業41

29万3千円

▽地域回遊促進事業951

万7千円

▽学校給食センター空調設

備設置工事3708万円

をそれぞれ増額した。

- ◆補正予算(第3号)専決
歳入歳出ともに1787万1千円を増額した。台風シーズンまでに避難所等での必需品を購入する必要から専決処分を行った。
主なものは、避難所等感染対策用消耗品及び備品購入事業1597万1千円。
避難所用の消耗品として、ワンタッチパーテーション、カーテン間仕切り、マット、ベッド、扇風機など。
備品類としては、発電機、災害用トイレ、自動非接触型体温検知タブレット、ポータブル電源、デジタル簡易無線機等を購入する。
財源としては、事業費のほぼ全額1590万円が、国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で賄われる。
- ◆補正予算(第4号)
歳入歳出ともに5億5877万1千円を増額し、総

質疑

一般会計 補正予算



いつまで続くコロナ!! 経営を圧迫

問 都市交流施設周辺整備事業に係る物件補償費3773万円には、農業用施設やプールの撤去費用を含むのか。

答 温室、ビニールハウス等の農業用施設の撤去費用3157万円を含みますが、プールは町の資産のため、補償の対象ではありません。また撤去費用の見積もりはできていません。

院事業継続支援助成金1300万円を交付することで安定するのか。

答 患者数は昨年を下回っており、経営を安定させるには、さらなる改善努力が必要な状況です。

問 レンタサイクル事業の収益は全額町に入るのか。また、事業運営はどの様に行うのか。

答 保田小の事業収益となり、町には入りません。来年度以降の事業運営は保田小に委託します。貸出・返却場所を拡張、利用者の利便性向上に努めます。

問 臨時交付金の使途の検討はどのように行ったのか。今回の補正以外にも、有事の事業継続計画の作成やワーケーション環境整備による移住者受入促進策等、重要な課題もある。

答 検討期間が限られていたため、各課から出た案を基に管理職、課長会議において検討しました。

問 テレワーク整備費3013万円の事業目的と、そ

れに係る環境整備業務委託費の内容は。

答 目的は3密防止ですが、働き方改革、就業環境の改善、あるいは行政サービスの向上など、幅広い活用を見込んでいます。

内容は、ソフトウェアと通信用USBの費用。そしてネットワーク設計、機器の設定・管理、稼働試験、職員への操作説明等に係るシステム構築費用です。

問 結婚新生活支援補助金300万円の支給対象世帯および支給対象経費は。また、制度の広報はどの様に行うのか。

答 令和2年1月1日以降に婚姻し、夫婦ともに34歳



1弾に続き第2弾を配布 地域商品券

以下で、かつ夫婦の所得合計が340万円未満の世帯が対象です。対象経費は、新築費用、借家費用で、家賃、引越費用、敷金、礼金、管理費を含み、上限が30万円です。

広報については、町内向けには町報と個別案内。町外向けにはホームページの活用を考えています。

概要

水道会計 補正予算

コロナ対策として実施した水道基本料金3か月間免除により、事業収益を2820万円減額したが、国の交付金対象となったため、同額を営業外収益として増額した。

問 令和2年度末現預金残高は3億7千万円と多額だ。これにより相当の金利コストが発生している訳だが、資金需要はあるのか。

答 突発的な事故への対応を行うために必要な額とし

て保有しています。

	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計（第3号）	50億 1910万円	1787万円	50億 3697万円
一般会計（第4号）	50億 3697万円	5億 5877万円	55億 9574万円
介護保険特別会計	13億 315万円	3329万円	13億 3644万円
病院事業会計（収益的収支）	1億 450万円	85万円	1億 535万円
水道事業会計（収益的収支）	5億 586万円	184万円	5億 770万円

可決された その他議案

議員発議案

◆新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について。

意見書では、新型コロナウイルス感染症の拡大により、地方税や地方交付税の激減が避けがたい状況を受けて、一般財源をそれらに依存している地方自治体のため、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向けて、国の確実な財源確保を求めている。

全会一致で採択し、衆参両議長、内閣総理大臣ほか関係大臣に対し意見書を提出した。

条例関係

◆鋸南町議会議員及び鋸南町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定

公職選挙法の改正により、町村議会議員及び町村長の選挙における自動車の使用、ビラの作成、ポスターの作成等の選挙運動費が公費負担となる。

またこれまで必要がなかった町村議会議員の供託金の供託が制度化されたことなどから、新たな条例の制定が必要となった。全会一致で可決。

◆鋸南町手数料条例の一部改正

個人番号通知カード廃止に伴い当該手数料の削除、身分証明書手数料等について改正を行った。

契約の締結

◆特定事業である第2期君津地域広域廃棄物処理事業

に係る契約の締結

共同事業として進めている広域廃棄物処理事業に関して、木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、鴨川市、南房総市及び鋸南町の7自治体が事業契約を締結するもの。賛成多数で可決。

【事業名】 第2期君津地域広域廃棄物処理事業

【契約額】

820億6000万円

【契約先】 株式会社上総安房クリーンシステム

【契約方法】

公募型プロポーザル方式の事業は、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（PFI法）により、民間企業による施設運営が認められている。

同施設の供用開始は令和9年4月で、運営期間は供用開始から20年間。そのため環境影響評価を令和2年10月には開始する必要がある。

同社への発言権を確保するため、資本金20億円のうち

35%相当の7億円を7自治体で出資する。うち鋸南町の出資額は6500万円、今定例会に予算第4号中で上程され、全会一致で可決された。

また今回の契約は、一般廃棄物処理に関するものだが、事業者からは、産業廃棄物に関するオプショントラブルが出されている。

質疑応答

問 本事業に係るオプショントラブルの審議に要する業務委託費の負担額が、7自治体均等では不公平ではないか。オプショントラブルが処理費用単価低減であれば、処理量が少ない鋸南町のメリットは僅かだ。

答 7自治体の協議会では、事業開始前の費用負担については、7事業体で均等額とすることとしています。

問 当事業に係る鋸南町の出資額6500万円は過分ではないか。人口一人当たり木更津市の約8倍だ。また、特別損失が発生した場合の各自自治体の負担割合は

どうなるのか。

答 出資額は人口割も反映させた額となっています。特別損失について、各自自治体の負担割合は未定です。

財産の取得

【取得物品】 GIGAスクール関連備品一式

【取得金額】 3905万円

小中学校の児童生徒に、一人1台のタブレット端末を整備するために購入。

指定管理者の指定

鋸南町都市交流施設の指定管理者に引き続き株式会社メンテナンスを指定した。指定期間は、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間。

監査委員の選任

柴本健二氏を再任。任期は令和2年9月18日から令和6年9月17日まで4年間。

ここが聞きたい いっぱん質問



大塚 昇議員

- ①教育現場の現状と今後の対応について



鈴木辰也議員

- ①町職員の労働環境について
- ②旧佐久間小学校エリアの活用計画の進捗状況について

4 議員が 町政を 問う！

早川正也議員

- ①災害で被災した町道の復旧状況は
- ②鳥獣被害の状況について
- ③都市交流施設周辺整備事業について



笹生あすか議員

- ①新型コロナウイルス感染症対策について
- ②防災対策について



一般質問とは、議員が本会議場で町長・教育長に対し施政方針や事務の執行状況を聞き、疑問点をたずめるものです。紙面の都合上概要を掲載しています。



大塚 昇 議員

問

コロナ感染症と教育現場の対応は

答

感染情報を注視して、適切に対処

教育現場の

現状と対応は

休校要請と緊急事態宣言で学校は5月末まで休校した。この間、児童生徒は、自宅待機となり、学習の遅れや体力低下が懸念され、慎重な対応が求められている。そこで質問をする。

問 小中学校でのコロナ感染症対策への対応は。

答 休校中、小学校は家庭訪問、中学校は登校日を設け、課題を出すなど学力維持に努めました。

校内での感染防止対策としては、3密の回避、マスク着用、手洗いの徹底、

校内消毒の実施、体温測定、健康観察カードの確認等を実施。風邪症状のある登校者には下校を促しました。

また机の間隔を広げ、多人数の学年では図工室や多目的室を使用し、エアコン使用時も開窓し換気に努め、給食は教員が配膳、会話を控えるため対面させない等の対応をしています。

問 成長途上の児童生徒の体力維持・増進は、重要な問題だ。運動不足に対する対策は行っているか。

答 学校再開時、子ども達の体力が落ちたと感じましたが、体育の授業で体を動

かし、休憩時も校庭で遊び、体力は回復しています。

問 予定した授業は年度内で完了する見込みか。また学校行事の実施状況は。

答 休日登校、夏・冬休みの短縮により、完了できる見込みです。

運動会は子どもと保護者のみで開催し、修学旅行や県外学習は、安全確保ができず中止。部活動は、対外試合や総合体育大会が、中止となりました。

問 学習は質や深みが必要だ。また人間関係の構築や思い出作りには教科外教育は欠かせないと考える。遅

れた授業、中止した行事の代替え策はあるか。

答 中学3年生には、放課後に補習授業を、中央公民館を会場に外部講師による学習会も行われています。

小学校での放課後子ども教室には、読書・学習教室に多くが参加しています。

行事については、小学校では日本寺への遠足と児童自ら企画するゲーム大会を予定し、中学校については、これから企画します。

問 教職員の健康管理、研修等を行っているか。

答 マスク着用と体温測定を行うとともに校内消毒を

実施し管理しています。

研修は町教育委員会が実施するもののみとし、県や安房地区主催の研修は中止しており、今後の感染動向を注視なから対応します。

問 恐れや不安から生じる感染症患者等への差別、偏見防止につながるような、正しい知識や対処方法を教える教育はなされているか。

答 中学校では保健体育でインフルエンザやエイズ等の感染症について、小学校では病気の予防について授業で学んで行きます。医療現場の活動は、職業学習などの特別授業での実施を検討します。



鈴木 辰也 議員

問

旧佐久間小学校エリアの

全体計画・ゾーニングを早急に

答

しっかりと検討したい

町職員の 労働環境について

問 働き方改革の取り組みの具体的な方策や支援については、管理職のマネージメントによる組織全体での対応も必要とのことだが、どのように取り組んでいるのか。

答 役割に応じた研修を受講し、能力を高めています。管理職は、職員とのコミュニケーションを深めて、つぶさに状況を把握する事に努めています。

問 職員の仕事を大別すれば、町民相手の仕事と庁舎内での事務の2つあり、事

務の改革については、業務

の減量が考えられる。優先順位の低い事務を止め、それぞれの事務について、より簡素化していくことは考えているのか。

答 職員全体で効率化に向けた意識を高めていきま

す。内部の業務について、できるだけシステム化または機械化を進め、職員の負荷を軽減し、効率化を図ることで、他の業務にも傾注できるような組織にしていきたいと思っています。

旧佐久間小学校エリアの
活用計画の進捗状況は

問 廃校を核とした生涯活躍の町づくり実施計画策定

業務活用アイデアプランが示され、2年が経過しているが、今現在の進捗状況は。

答 防災拠点となる防災センターを建設し、平時も利活用できるような複合的な施設が望ましいとの考えもあるのですが、これからの検討事項ではないかと思っています。

問 都市交流施設周辺整備事業を最優先する中で、計画的に事業を進めていくというところだが、一番の課題の駐車場の整備をしたところで、一旦留め置いて、旧佐

久間小学校エリア、特に町

民の生命を守るための防災拠点の機能を有した施設の整備を行う考えが、町にはあるのか。

答 そのような考え方もあるかと思いますが、周辺整備事業は、今やらなければならぬと判断をしています。色々な課題はあると思いますが、少しでも経済を活性化していきたいという考えです。

問 旧佐久間小学校エリアの全体計画、ゾーニングをしっかりと作り、保田小学校の施設整備が終わった時点で、直ぐにでも取り組み

るような状況にしてほしいが。

答 防災の拠点と、多目的にということであれば、難しい話ではないので、しっかりと検討をしたいと思います。



更地となった校舎跡 一刻も早い活用を



早川 正也 議員

問

答

都市交流施設

周辺整備事業 町民への周知は

町報やHPで公表 意見も募集する

被災した町道の状況は

問 昨年の台風で被災した町道の復旧状況はどうか。

答 13か所のうち3か所は完了、8か所が作業中です。7月の長雨と新型コロナウイルス感染症の影響を受け遅延していますが、年内完了を目指しています。残り2か所は、入札不調により未実施ですので、早期に着工できるよう対応しています。

問 市井原区の町道3023号線の対応はどうか。

答 当該町道は、道路自体に損傷がないため、災害復旧工事ではなく、町の単独

事業で復旧予定です。相当量の土砂や倒木の撤去が必要

なため、復旧方法を検討しており、1日も早く復旧したいと考えています。

問 昨年の台風被害を受け、町道の管理で見直した点はあるか。

答 平時から道路や河川、側溝等の巡回確認を行い、リスクの軽減を図ることが重要だと再認識しました。また町道以外でも県道、国道など管理機関との連携も重要だと考えています。
要望 道路の維持管理は、住民の生命財産に直結する。管理の徹底を望む。

鳥獣被害について

問 昨年の災害後の鳥獣被害の状況は。

答 令和元年度の被害は、76件、1926万円で、前年度に比べ件数、金額とも減少しました。しかし台風による農作物への被害と、その後の作付けの農家の減少による生産量の減が要因と考えられます。

問 今後の対策は。

答 有害獣対策協議会、近隣市と連携して捕獲に努めるとともに、補助金を活用した物理柵による集落柵の設置を推奨します。

都市交流施設周辺整備事業について

問 示された事業の基本計画には、従前の説明とは異なる点がある。変更する点に疑問を持つがどうか。

答 計画は、令和5年度のオープンに向けてのスケジュールです。変更した農業体験等の機能については、土地利用方法や手続き等を検討し、引き続き導入に向けて努めていく方針です。

問 地権者との協議の状況、町民への説明の方法は。

答 土地の取得について個々に説明し、理解いただいています。また基本計画



町HP掲載の基本計画から転写

は、町報やホームページ（HP）で公表、更に町の各施設に掲示して意見を募集し、参考とします。
要望 町の観光や産業を左右する事業であるので、幅広い情報と意見の収集をしながら、協議を重ねる事業を進めてもらいたい。



笹生 あすか 議員

問 答

新型コロナウイルス感染症

人権侵害を防ぐ宣言や条例制定を

ホームページや町報で啓発に努める

新型コロナウイルス 感染症対策について

問 今夏は、感染症拡大防止のため、各地で海水浴場が不開設となった。当町海岸の状況は。また安全対策はどのように実施したか。

答 安心・安全な鋸南町の海水浴場の確保に関する条例による規制ができず、バーベキューによるごみの投棄が多く見られました。また路上駐車等のマナー違反により近隣住民に迷惑が及んだケースもありました。安全対策としては、海岸を管理する千葉県が警備員

を、町では警察官OBを配置し、海岸を巡回させ、注意喚起を図るとともに防災行政無線により、遊泳自粛を呼びかけました。

また、県と町で看板を設置し、海水浴場不開設の周知等を行いました。

問 この問題を、近隣市と協議することはあるか。

答 毎年、千葉県、近隣市、警察、海上保安庁など関係部局で対策本部を設置しています。今夏の状況について結果報告し、情報共有することで、今後の対策を検討できると考えています。
問 感染が拡大する中、感

染者や医療福祉従事者とその家族などへの差別や偏見などが社会問題になっている。新型コロナウイルスに関する人権侵害を防ぐ宣言や条例制定をする考えはあるか。

答 感染者が安心して治療に専念できる環境をつくるためにも、ホームページや町報に、人権への配慮を促す記事を掲載し、啓発に努めていきます。

防災対策について

問 医療的ケアが必要な方の避難入院は、基本的にかかり付け医が対応するもの

だが、地域の病院である鋸南病院の協力が重要だと考えるが、どうか。

答 鋸南病院は、震災時、外来入院患者を受け入れる体制だと聞いています。

しかし、重篤な症状の方は、災害の拠点病院である、安房地域医療センターや亀田総合病院等に移送する形での対応を考えています。

問 在宅避難の体制強化をするため、ガラス飛散防止フィルムなどの費用助成が必要と考えるがどうか。

答 ガラス飛散防止フィルム施工に対する助成はありませんが、既存住宅の改修

改善については、住宅リフォーム補助制度を実施していますので、今後、専門業者による施工の場合は、補助対象とする事を検討します。



町と県の共同による不開設看板

のうち 余りを令和2年度に繰り越し

査特別委員会報告～

令和元年度の一般・国保・後期高齢者・介護・鋸南病院・水道の6つの会計決算は、議会選出の監査委員を除く議員全員で構成する決算審査特別委員会（渡辺信廣委員長）で審査された。一般会計については、歳入総額は51億2291万6千円、歳出総額は43億126万7千円で、繰越明許費繰越額が3億7513万円、実質収支額は4億4652万円と前年に比べ大幅に増加した。これは台風15号等の災害への対応による財政調整基金の取り崩し及び国の財政措置による歳入が主な原因である。また財政調整基金は8億3085万8千円と年度当初に比べ4億5千万円以上の減となった。歳入では自主財源である町税が7億5137万6千円と前年に比較して350万円ほどの減となった。各会計の審査を行い、採決を行った結果、全ての決算について、全員賛成で認定すべきものと決定した。

一般会計決算の

主な質疑

【総務企画課】

問 ホームページ改修委託を実施した結果、アクセス数や職員が行う更新等の操作方法は、どのように変わったか。

答 7月比較では、ページビューは、5万7667回で、昨年比1万2164回増加し、職員向けの研修を実施したため円滑にホームページに移行できた。

問 中型自動車免許等取得補助金の対象となる消防自動車を運転できない消防団員は何人いるか。

答 対象は、10名です。

要望 全団員が有事の際に

運動できる事が望ましい。

問 デジタル戸別受信機購入の配布が終了したが、各

世帯の受信状況はどうか。

答 難聴世帯を517世帯

と見込んでいます。業者が世帯を直接訪問し対応するので、できるかぎり難聴世帯を解消できるよう努めていく考えです。

問 県税取扱費交付金の内

訳は。

答 町が取り扱った県税の金額の2%が町に交付されるもので、計300件、1103万1700円、取り扱

いがありました。

要望 町財政の財源となるため、町民への周知に努め

【税務住民課】

問 令和元年度中のマイナンバーカード交付件数は、またカード普及のため町が実施している支援や広報について伺う。

答 令和元年度中、190件交付しました。周知については、町報やホームページで普及に努めています。

【保健福祉課】

問 老人福祉センター費の賃金に不要額が多いが、台風での影響で営業を行わなかったためか。

答 営業再開後は、来客が減少したため勤務者を減らしたことも要因です。また、3月2日からは、新型コロナウイルス感染予防のため

一般会計・特別会計・企業会計決算状況

会計名	収入	支出
一般会計	51億2291万6千円	43億126万6千円
国民健康保険特別会計	12億9305万2千円	12億1243万7千円
後期高齢者医療特別会計	1億3008万7千円	1億2864万4千円
介護保険特別会計	14億1490万9千円	13億8162万2千円
病院事業会計（収益的収支）	8023万3千円	1億1043万5千円
水道事業会計（収益的収支）	5億2103万7千円	4億6526万7千円

休館となり、支出額が減少したためです。

スゴロク調でご紹介!!
議会傍聴の方法

1 2月定例会を傍聴しませんか

～受付すれば どなたでもご覧になれます～



庁舎西側が議会棟です



普段は使用しません



手指消毒と検温を
お願いします



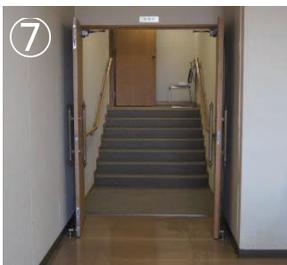
通常、定員は28名です



傍聴席からは議場はこのように見えます



入口右手の階段で2階へ



傍聴席入り口です



受付で傍聴票を記入、傍聴証を受領し右手へ



2階に上がったら左手へ

議会の日誌

8月21日 議員全員協議会
議員総会
9月1日 議会運営委員会
議員全員協議会
9月8日 第5回議会定例会開会

9月9日 議会定例会 第2日目
9月14日 決算審査特別委員会
9月18日 第5回定例会閉会
9月30日 議会広報特別委員会
10月6日 議会広報特別委員会協議会

編集後記

昨年の台風15号の被害を受け、町はまだ復興途上にある中、今年は新型コロナウイルス感染症により、東京オリンピックパラリンピックは、来年に延期されて、コロナ禍は、いまだ収束の見通しが立たない状態であり、社会全体が不安定な状況です。

現状では、感染症とそれに伴い社会と経済が、様々な面で大きく変わろうとしているので、状況を正しく判断して、柔軟適切に対応する必要があると思われま

す。
令和2年第5回定例会が、9月18日に閉会しました。新人議員として議会だよりは斬新さを売りに新たな紙面作りで、これからも議会に関心を持ち、親しんでもらえるように、努力して参ります。(大塚)